

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス しおおむすび			
○保護者評価実施期間	R6年12月1日 ~ R7年1月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	R6年12月1日 ~ R7年1月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月19日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・全体活動に使用するプレイルームに加えて、お外には広い公園がありのびのびと遊ぶ事ができます。	・環境を最大限に活かして、一人ひとりが安心し落ち着ける空間、時間であるように個別に配慮、工夫しています。	・引き続き、環境を活かした安心、安全な空間を提供していきます。
2	・活動プログラムが固定化しないように工夫しています。 ・子どもがが自己選択出来るような支援の工夫がされて、自己決定をする力を育てるための支援を行っています。	・子どもの興味関心に沿った活動をや、子どもの主体性や対話を大切にした活動を提供する中で、豊富な経験や学びにつなげています。	・本人支援における支援プログラムを放課後等デイサービスガイドラインに定めている4つの基本活動に分けて見える化することで、より計画的に幅広い経験や深い学びの場が提供出来るようにしていきたいです。
3	・職員配置について、資格要件、実務経験、職員数ともに大変手厚い配置が実現出来ており、支援が充実しています。	・児童指導員、保育士や児発管など、各分野の研修に参加するとともに社内研修を実施し、専門性を高めています。	・今後さらに専門性を高めて支援の充実を図るために、療育に力を入れていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・緊急時対応マニュアル等ありますが、なかなか周知できていません	・緊急時対応として公式LINEで保護者の方にメッセージを送れるようにしていますが、ポーチに入れるだけでお伝えする事はできていませんでした。保護者の方と緊急時対応についてお話する機会がありませんでした	・改善に向けて、送迎時に保護者の方に緊急時対応マニュアルについてお話し周知していきます。
2	・放課後等デイサービスや児童発達支援で地域の他のこども達との交流を行っていますが、よくわからないとの意見が多くありました。	・年度を通して地域の方との交流する機会を設けていましたが、こども達との交流は少なかったと思います。 ・送迎時にお伝えしたり、連絡ノートに記入していましたがきちんと伝わっていなかったと思います。	・今後は、地域のこども達と一緒にになって参加できるイベントを考えています。 ・きちんと伝わるように交流会などを行った際は、おむすび通信でお知らせしていきます。
3	・父母会の活動等や保護者会についての課題	・場所の確保や、保護者の方の時間調整などご負担をおかげしてしまう事などから保護者会を開催できていませんでした。	・今後は、見学会を随時行い希望する保護者様に対して人数制限を行い実施する予定です。